



市場中学校だより

寛容で、たくましく、自らの未来を切り拓く人を育てます。

令和6年3月25日

3月号

横浜市立 市場中学校
校長 平森 義教

今年はこの時期になっても、未だ本校の桜の花は見ることはできません。確実に暖かい日は増えてはいますが、寒暖差が激しく、冬物のコートをしまえない今日この頃です。皆様におかれましては健やかに過ごしてはいかがでしょうか。

さて、今月12日には本校の卒業証書授与式を執り行うことができ、PTA会長をはじめ、地域の皆様に御臨席を賜ることができました。卒業生たちはそれぞれに凛々しく、立派な立居振舞でした。担任の呼名に対しても、しっかりとした返事で卒業証書を受け取ってくれた卒業生たちの今後の人生が、幸多からんことを皆様と共に祈りたいと思います。

4月には新入生を迎えることとなります。現役の1・2年生もそれぞれ進級し、新たな気持ちで市場中学校の教育活動を盛り上げてまいります。次年度もこれまで同様の御支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

また3月は卒業生と同様に、職員も退職・異動等で本校を離れる時期でもあります。正式な離任式は来年度になってから執り行いますが、それに先んじて養護教諭の伊藤 瑞歩、AETのJerome Basallo、職員室アシスタントの久本 百合子の離任式を25日に執り行ないました。離任された方々には大変お世話になりました。今後も折にふれ、本校の教育活動に御支援いただければと思っております。

1.2年生の生徒のみなさんへ

在校生全員参加とはいきませんでした。12日に卒業証書授与式を執り行いました。私は卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡しましたが、先輩たちは誰もが緊張感を持ち、凛々しく、清々しく証書を受け取ってくれました。皆さんも小学校で経験済みでしょうが、式に臨むにあたっては何時間か練習をします。先輩達はその練習の成果をしっかりとした形で見せてくれました。

「式」は「～会」や「パーティー」ではありません。その場に即した立居振舞やルールがあります。それを確実に何事もなくこなすことが大切で、それが評価されます。今年の先輩たちはこの期待に十分に伝えてくれ、大変に満足いくものでした。

しかし私は欲深いのでしょうか、もっと完成度を高めていきたいと思っています。やることは毎年そんなに変わるものではありません。毎年同じことをするのです。けれども次年度以降の卒業式では今年以上の返事、所作、歌声を見せて、聴かせてもらいたいと思っています。現状に満足しては進歩や進化はありません。成長し続ける市場中学校であるためには、毎年、年度末に行われる大行事であるこの卒業式で、見ていただいた方々に「去年よりも良かった」というお言葉を頂戴したいと思っています。この卒業式でもらう評価が、その年度の学校の評価であると私は思うからです。 **「共に高みを目指そうぞ!!」**

表 彰

令和5年度 横浜市立学校総合文化祭 図画工作・美術・書道作品展

2年 ○○○○さん

2年 ○○○○さん

2年 ○○○○さん

2年 渡○○○○さん

1年 ○○○○さん

1年 ○○○○さん

中学校書写展

1年 ○○○○さん

2年 ○○○○さん

2年 ○○○○さん

全国人権作文コンテスト

2年 小○○○○さん

2年 ○○○○さん

2年 ○○○○さん

2年 ○○○○さん

2年 ○○○○さん

2年 ○○○○さん

学校評価結果

令和5年度 市場中学校 学校教育活動のアンケート〔経年変化・考察〕

4: そう思う 3: どちらかといえばそう思う 2: どちらかといえばそう思わない 1: そう思わない 0: 判断できない		生徒			保護者			職員			地域		
		4・3	0	昨年4・3	4・3	0	昨年4・3	4・3	0	昨年4・3	4・3	0	昨年4・3
		1	日々の学校生活で、学校目標や学校スローガンを意識しながら行動している。	57%	10%	48%	50%	19%	54%	74%	0%	88%	71%
2	学校行事や学年行事に熱心に取り組んでいる。	92%	1%	91%	91%	2%	90%	94%	0%	100%	100%	0%	100%
3	中学校は、教育目標や学校スローガンをはじめとする学校の様子を、ホームページや学校だより・学年だよりなどを通じて、わかりやすく伝えている。	67%	19%	61%	74%	7%	77%	77%	10%	77%	86%	0%	100%
4	授業の内容をよく理解できている。	83%	3%	79%	66%	4%	63%	74%	6%	73%	43%	29%	14%
5	知 日々の授業で、積極的に自ら考え、仲間との対話を通して課題を解決していこうと取り組んでいる。	82%	4%	79%	68%	12%	69%	73%	3%	73%	57%	29%	43%
6	日々の授業などで、私の努力や能力を適切に認められている。	80%	12%	77%	69%	17%	69%	97%	3%	88%	86%	14%	57%
7	安全や健康に気をつけ、自分の心と体を成長させることができている。	89%	5%	88%	89%	3%	87%	71%	3%	92%	71%	14%	86%
8	学校生活の中で、自分の良いところに気づくことができている。	74%	11%	66%	73%	9%	73%	58%	13%	77%	71%	29%	71%
9	徳 中学校は、道徳の授業をはじめ、日常生活の中で「命の大切さ」や「人権意識」を高める指導を行っている。	87%	7%	89%	61%	30%	66%	97%	3%	100%	86%	14%	57%
10	中学校は、私たちの悩みなどに対して相談に乗ってくれる。	78%	13%	75%	66%	28%	61%	90%	10%	96%	86%	14%	71%
11	中学校は、私たちの間違った行動をきちんと指導している。	86%	6%	84%	68%	20%	70%	94%	0%	100%	100%	0%	100%
12	中学校は、私たち一人ひとりの状況に応じた指導を心がけ、私たちを大切にしている。	83%	10%	79%	68%	19%	68%	97%	0%	96%	100%	0%	100%
13	体 授業や行事を通して、体力の向上と健康の維持に向けて取り組むことができている。	91%	3%	90%	84%	5%	83%	94%	0%	96%	71%	14%	86%
14	保護者に支えられて、豊かな学校生活を送ることができている。	95%	3%	95%	91%	6%	91%	94%	3%	100%	57%	14%	86%
15	地域の方々に支えられて、豊かな学校生活を送ることができている。	88%	6%	86%	76%	10%	76%	97%	3%	92%	86%	0%	100%
16	公開 積極的に地域の行事に参加している。	54%	9%	50%	41%	8%	42%	61%	6%	62%	100%	0%	71%
17	「困っている人に手を差し伸べる」ことができている。	81%	10%	82%	88%	5%	83%	90%	0%	92%	100%	0%	71%
18	日々の生活の中で「挨拶・返事を心を込めて元氣よく」できている。	83%	4%	81%	79%	3%	75%	77%	0%	69%	86%	14%	86%
19	中学校は、日常生活や、防災訓練・安全点検などを通して、私たちが安全に生活できるよう取り組んでいる。	87%	7%	87%	75%	19%	75%	90%	3%	100%	71%	29%	71%

考 察

【1～3の考察】

学校教育目標の意識が生徒、保護者ともに低い値になっていることや職員の数値も下がっていることは課題であるといえる。学校教育目標は市場中の教育活動の基盤となるものなので、さまざまな活動の場面で意識できるよう改善を図っていきたい。さらに、職員の入れ変りも多くあるが、職員全体で指導に当たれるよう職員の意識向上も図っていきたい。

学校行事に関しては全体的に高い数値となっているので、これからも充実した活動を続けていき、その様子を「学校だより」、「学年だより」、「ホームページ」を活用しながら、学校の様子がより伝わる体制をつくっていきたいと考えている。

【4～6（知）の考察】

授業理解や評価について、わずかではあるが生徒の数値が向上している。ICTを活用した授業や学習指導要領の変更に伴う評価の仕方について職員研修を行っていることが少しずつ形となっていると思われる。引き続き、授業改善や生徒が何を改善していったらよいか明確になる評価に努めていくようにしたい。さらに、生徒の成長が保護者の方にも実感してもらえよう努めていく。

【7～12（徳）の考察】

生徒の評価としてはほぼ80%を超えていることから、安心した学校生活を送ることができる関係づくりや環境ができていると考えられる。生徒が自尊心を高め、より主体的に行動できるようになるために、職員が積極的に生徒の良さを見つけ、声をかけていく場を増やしていきたい。

【13（体）の考察】

全体的に高い評価である。これからも保健だよりや学校保健委員会、保健体育の授業を通して、引き続き体力の向上と健康維持に努めていく。

【14～18（公開）の考察】

結果から保護者や地域の方の協力のもと教育活動が成り立っていることが感じられる。新型コロナウイルス感染症の関係で地域活動の取り組み方にも変化が生まれたが、地域を愛する市場中の実現のためにも、より地域とのつながりを意識できるような学習や取組を行い、ふるさとを愛する心を育てていきたい。

【19の考察】

防災訓練等を通し、防災意識を引き続き高めるとともに、学校環境も安全を意識しながら、できる範囲で整備に努めていく。